

保護樹木

※樹高・幹周・樹齢は指定時の数値です。

指定第4号 ケヤキ（ニレ科） 今代町 八幡神社

4～5月ごろ、新葉とともに葉のつけ根に淡黄緑色の小花をつける。庭木や並木として植栽されるが、材質が強く木理が美しいので建築・家具などに用いられる。ケヤキは古くから河畔や社寺境内にも防風、防災林などとして植栽されている。市内にも大木が多く残っているが、この樹はその中でも最大級のものである。

樹高:24m 幹周:518cm 推定樹齢:300年 指定:昭和53年

